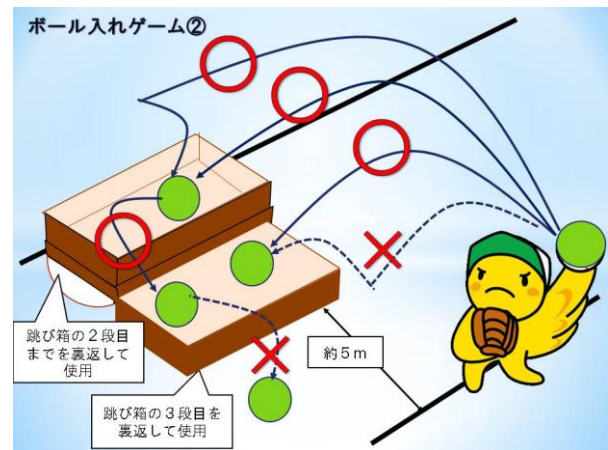
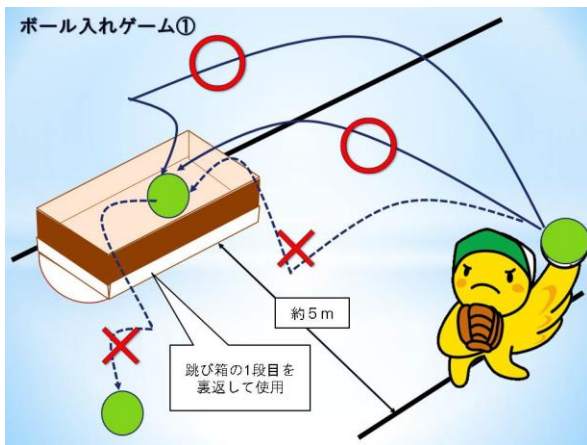


「3分間で分かる小学校体育授業」

5 ボールゲームの紹介

ボール入れゲーム①

- (1) 跳び箱の1段目を裏返しにしたゴールに、ボールが何個入るかを競う。
- (2) 遠くに投げてほしいので、床にバウンドしたボールがゴールに入っても、得点としない。
- (3) ゴールに入ったら、他の児童の投げるボールに当たらないように新しいボールでチャレンジさせる。
- (4) ボール入れゲーム②（発展）
- (5) ゴールの形状、投げる距離、時間制限など、児童に応じて条件を増やし、ゲーム性を高める。
- (6) ゲーム中は見回って、上手な児童や、ルールが理解できていない児童に声をかける。



ボールキャッチゲーム

- (1) ボールを投げる児童（1人）以外がキャッチエリアでボールをキャッチすれば得点となる。
- (2) 投げる人と、キャッチエリアの人が協力して行うチーム戦。
- (3) キャッチエリアでキャッチした人は、コートの外に出て応援させる。
- (4) ゲームの最初は、イメージがしやすいように児童を使って内容を丁寧に説明する。
- (5) 名前を呼び合ったり、相談する時間を設けたり、チームで協力してゲームができるように工夫する。

